

2015年6月2日

航空自衛隊奈良基地司令 大浦 弘容 殿

日本共産党衆議院議員	こくた 恵 二
日本共産党参議院議員	倉 林 明 子
日本共産党京都府議会議員団団長	前 窪 義 由 紀
日本共産党宇治市議会議員団団長	水 谷 修
日本共産党城陽市議会議員団団長	語 堂 辰 文
日本共産党木津川市議会議員団団長	酒 井 弘 一
日本共産党精華町議会議員団団長	坪 井 久 行

### 航空自衛隊「奈良基地祭」における「展示飛行」中止を求める申し入れ

自衛隊や宇治市、木津川市、精華町などのホームページによると、航空自衛隊が「2015年 奈良基地祭」を6月6日が開催され、基地周辺で自衛隊機による「展示飛行」が行われことが告知されています。また、それに先立ち、6月1日及び3日には、洛南地域、山城地域等、京都府南部において、予行演習の飛行が計画されると聞き及んでいます。

これまでも、「奈良基地祭」に伴う自衛隊機の飛行では、京都府南部地域を高度830から1000メートルで低空飛行し、突然の爆音に、保育園で睡眠中の園児が目を覚ましたり、学校の授業が中断するなど、府民生活に重大な影響を及ぼしてきました。

今回の飛行は、琵琶湖上空から奈良基地に向かって行われるとのことですが、宇治市や木津川市では上空を通過することが告知され、住民生活に重大な影響を及ぼしかねません。

さらに、米軍基地でのオスプレイの墜落事故がおり、今国会には「戦争法案」が提出される等の動きの中で住民の不安が一層高まっており、この間、京都府をはじめ関係市町へ、住民生活の安全・安心を確保するための対応を申し入れてきたところです。

よって、自衛隊におかれては、府民生活の安全・安心を確保するため、今回の「奈良基地祭」における「展示飛行」訓練及び予行演習飛行の中止することを強く求めるものです。